

兵庫県商工新聞

編集 兵商連新聞編集委員会
発行 兵庫県商工団体連合会
〒652-0811 神戸市兵庫区新開地4-4-12
☎ (078) 341-0563(代)
FAX (078) 341-0885
http://www.hyoshoren.co.jp/
Email: info@hyoshoren.co.jp

2024年8月
第384号

税務署は納税者の求めに応じ 押印すべき

国税庁は来年1月から申告書等の控えに收受日付印押なつを行わない事を打ち出しました。各民商では、「税務署が納税者の求めに応じるのは当然。押印を続けるべき」と署名と要請を強めています。



切実な要求を 持って

【大阪国税局交渉】

6月11日、近畿6府県の民商代表17人が参加し、「事務センターへの書類送付の強要、收受日付印の押なつ廃止、人権無視の税務調査の中止を」と、大阪国税局と交渉しました。

令和7年1月から、申告書等の控えに收受日付印の押なつを行いません

国税庁・国税局・税務署では、税務行政のデジタル化における手続の見直しの一環として、令和7年1月から、申告書等の控えに收受日付印の押なつを行わないこととしました。

令和7年1月からは、申告書等を画面で提出する際には、申告書等の正本（提出用）のみを提出（送付）していただきますよう、お願いします。

また、申告書の提出年月日は、必要に応じて、ご自身で記録・管理をお願いします。

※ 対象となる「申告書等」とは、国税庁・国税局・税務署に提出（送付）される全ての文書です。申告書等をe-Taxにより提出した場合は、メッセージボックスから送付日時や申告内容を確認することができます。その他、申告書等の提出事実・提出年月日を確認する方法は、画面をご確認ください。

交渉に参加した兵庫県民商の平松大佳事務局長から、「インボイスの登録申請をした会員がインボイスセンターに『番号が届いていない』と連絡した際、担当者から、『インボイス申請書は兵庫税務署に提出されていない』と連絡があったので、民商からもう一度センターに連絡。兵庫税務署での收受日付印番号等を担当者に伝え、折り返しの連絡をうけた。センターは『兵庫税務署総務課受付分を

奈良、京都からも「本人が收受日付印を押印された控えを持っていない」と対応してもらった。收受印の廃止は中止するべき」と求めました。

出席した課長補佐は、「提出の事実はいたことを受け、民商では姫路税務署への抗議と納税者の権利を学び合う場として、7月8日を返還行動日に決めました。

6月下旬、「收支内訳書提出のお願い」が大阪国税局長田分室から送付されはじめました。会員からは、「大阪国税局からの文書や」と民商への電話が相次いだことを受け、民商では姫路税務署への抗議と納税者の権利を学び合う場として、7月8日を返還行動日に決めました。

当日は41人の会員が集まり、姫路労働会館で意思統一を行った後、姫路税務署まで徒歩で向かいました。

中島義久会長は税務署に対し、「收支内訳書は訓示規定であり、提出しなくても罰則はない。国会では、零細業者に多大な負担を押し付けてはならないと付帯決議を行っている」、「むやみに納税者の不安をあおるような文書の送付は今後一切やめよ」という旨を申し入れ、会員は各々「收支内訳書提出のお願い」の返還を行いました。

初めに参加した会員からは、「脅すような文書が届いてどうしたらいいかわからなかったが、みんなで一緒に抗議できたので心強かった」という声が聞かれました。

納税者の不安をあおるな！

收支内訳書返還行動【姫路民商】

参加者から、「リーフ作成で無駄な税金を使わなくても今まで通り申告書に押なつすればいい。一番簡単で一番確実な方法だ」と要請しました。

もうかり まっか

7月7日投票の東京都知事選挙。結果は、1位・小池百合子、2位・石丸伸二、3位・蓮舫、4位・田母神俊雄、5位・安野貴博。選挙期間中にテレビを中心に取り上げられていたのは上位4名で、5位の安野貴博氏は全く取り上げられていなかった上、組織も知名度もない中で154638票を得ての5位は大躍進と言える。この安野貴博氏の特徴は、AIなどのデジタル技術を生かして公約に支持者の声を反映させる姿や「デジタル民主主義」の提唱への共感であった。YouTubeで24時間、AIアバター（分身）が視聴者のコメントに応じ、質問の中からAIで分析し、その妥当性をGitHub（開発プラットフォーム）で検証。聞きっぱなしではなくリアルタイムで政策に反映。これまでの選挙戦とは全く違った手法を用いて戦ったといえる。民主主義の理想と、選挙制度の限界というギャップをデジタル技術が埋める可能性を感じた面白い選挙であったが、都民の願いが本心に反映されたのが問われる。

能登半島地震

いち早く求められる国の施策



火災が起こった輪島朝市通りは、一部は解体がすすみはじめたものの、未だ壊れた建物や焼けた店舗などが残されています。

能登半島地震から半年過ぎた7月21日、兵庫民商・兵庫県連の事務局3人は、支援物資をもって能登民商

輪島支部の会員を訪問しました。輪島支部は約50人の会員が所属。訪問したのは輪島塗工場の天野誠さん、土地家屋調査士の谷内廣さん、自動車整備の畑中幸代さん、ペンション「ハトヤ」を営む松村香保里さん、農機具の販売・修理を営む吉田正さんご夫婦。輪島朝市通りで50年間喫茶店を営んでいた小川逸郎さん、不動産業を営む布浦康雄さん、一級左官技能



右側が小川逸郎さんの喫茶店（朝市通り）

士の伏原正志さんの8人です。皆さんからは、被災家屋の解体とガレキ処理の遅れと共に、なりわい再建支援補助金など申請の簡素化、元の地域、元の生活に戻れるのかどうかの不安などが話されました。

阪神・淡路大震災では、仮設住宅には入居者が集まる場があり、日常的なコミュニティが築けるよう自治会などが発足していましたが、輪島では集会場の

設置はこれからです。また、仮設住宅の建設も遅れており、みなし仮設や避難所での生活を強いられる方も多く残されています。会員の皆さんからは、「被災を機に地域が切り捨てられるのでは」と心配する声や「せられました。そして、なりわい再建支援補助金は申請が複雑で素人ではできない」との声に象徴されるように、受けた中小業者が誰でもつけられる制度に変えていくことが大切です。



提出しなくても罰則はない。国会では、零細業者に多大な負担を押し付けてはならないと付帯決議を行っている」、「むやみに納税者の不安をあおるような文書の送付は今後一切やめよ」という旨を申し入れ、会員は各々「收支内訳書提出のお願い」の返還を行いました。

初めに参加した会員からは、「脅すような文書が届いてどうしたらいいかわからなかったが、みんなで一緒に抗議できたので心強かった」という声が聞かれました。



いのちと健康を守り合おう 民商・全商連共済を大きく

創立40周年を祝った 全商連共済会第28回総会



表彰状を受け取る 神戸北民商・山下安男理事長

6月29日、全商連第28回定期総会が東京都内で開かれました。総会成功にむけ、兵庫連共済会は、「全商連共済会総会に向けて6・1会員比2%の加入者を拡大しよう」と県下の民商に呼びかけ、加入者拡大運動が

始まりました。各民商では、「婦人部役員が部員に電話で加入を呼びかけた」「従業員を多く雇っている法人に、『共済金や集団健診活動は従業員の福利厚生にもなるので、ぜひ加入を』と対話し

た」など、配偶者や従業員へ働きかけました。その結果、6月に共済A会員37人、加入者100人を拡大しました。この運動を力に、皆で成果を喜び合える「より民商らしい共済会」をめざし、全民商が会員加入率80%

突破、年間増勢を勝ち取りましょう。全商連共済会表彰基準) 前総会時増勢比5%以上実増した民商共済会 神戸北、三田 兵商連共済会が呼びかけた6・1会員比2%拡大達成民商共済会 三田、神戸北、垂水、神戸西

会員加入率90%をめざそう 兵商連共済会第47回定期総会



7月14日、兵商連共済会第47回定期総会が開かれ、役員・代議員・評議員110人が参加しました。豊村和正理事長は、「全会員加入をめざした運動が全国でも取り組まれ大阪と沖繩が新たに会員加入率80%を達成した。兵商連共済会も会員加入率90%をめざし、皆さんの力で共済会を盛り上げていこう」と主催者を代表しあいさつ。

から多数の声援が寄せられ、皆さんが平和を願っている事を実感しました。地域から原水爆禁止世界大会への参加を決めている青年も進行に参加。皆さん暑さにも負けず、元気に歩きました。今年も無事に平和の願いを引き継ぎました。お疲れ様でした。(灘・向堂通信員)



大阪からの引継ぎ 右端が兵商連・土谷会長

平和と憲法を守ろう

広島をめざし、 一歩ずつ国民平和大行進

国民平和大行進が、7月7日川西市役所前で大阪から引き継がれ、16日兵庫から岡山へ引継ぎました。7月10日、朝の平和

行進には、約40人が参加しました。JR六甲道駅北側に集合し、出発前の集会。その後、山手幹線を通り阪急王子公園駅まで、横断幕とのぼり・プラカードを掲げながら、宣言カードでのアナウンスで、「核兵器を廃絶しよう!」「原爆症を認定せよ!」「非核神戸方式を世界に広げよう!」「憲法9条を守ろう!」とアピールし、ピラをまきながら歩きました。また、商店街など沿道では、店主の方たち

から多数の声援が寄せられ、皆さんが平和を願っている事を実感しました。地域から原水爆禁止世界大会への参加を決めている青年も進行に参加。皆さん暑さにも負けず、元気に歩きました。今年も無事に平和の願いを引き継ぎました。お疲れ様でした。(灘・向堂通信員)



私の商売ものがたり

NO.257 鍋島逸平さん (キックボクシングジム 赤穂民商)



体を動かす楽しさを伝えたい

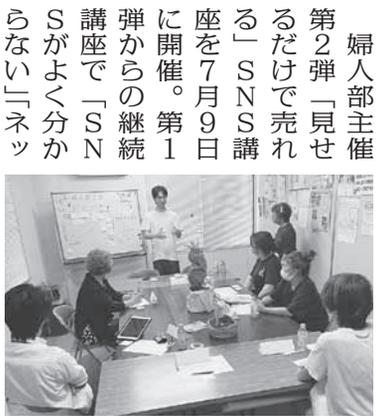
テッジム赤穂支部は、JR播州赤穂駅から南へ徒歩5分。トレーナーの鍋島逸平さんは、23歳の時にキックボクシングと出会い、プロライセンスを取得したプロのキックボクサーです。その実力を買われて会長から「赤穂でジムをやってみないか」の声で、今年の1月にジムを立ち上げました。現在会員数は35人。老若男女問わず初心者からプロ

テッジム赤穂支部 090-9994-3107 営業日 月々金 (17時~22時) 土 (16時~21時) 日 (17時~21時)

出したかと思ってしまう」と語られました。民商には元民商会員であった父親のすすめで入会。「経営のことや日常の些細な悩みも親身に聞いてくれる民商には助かっている」と鍋島さん。今後は民商と経営など相談しながら新入会員を伸ばしたいと話されました。

好評! SNS学習会

(三田民商)



婦人部主催 第2弾「見せるだけで売れる」SNS講座を7月9日に開催。第1弾からの継続講座で「SNSがよく分からない」「ネットが使い方が分からない」と大好評でした。(三田・竹内通信員)

の取組み。配偶者や従業員など加入者拡大。いのちと健康を守る学習の大切さ、共済運動を通じた支部役員と会員のつながりなど、発言がありました。総会は、運動方針、午後からは①保険証廃止・マイナンバーカードの危険性②震災復興は地域循環型で③

政治とカネの問題の3分科会で学習。どの分科会でも大企業の利権と政治が関係し、大軍拡・大増税につながっている事が明らかに。総会は、運動方針、決算・予算案を満場一致で採択。方針実践の先頭に立つ新役員を選出し閉会しました。

経営情報

国保料(税)の納付書が届き、加入者から「高すぎる」「払えない」との悲鳴があがっています。払いきれない高い国保料(税)は、減免や猶予申請が可能で延滞料(税)も減額・免除されます。保険証の交付、限度額認定、医療費窓口負担の減額・免除は、民商へご相談下さい。

編集後記

県知事のパーハラ。おねだり疑惑。命を絶った前県民局長や副知事の辞職。職員労組からの辞職要求に議会では百条委員会が開かれていて。頑なに辞職を拒む斎藤知事。県民の信頼回復というなら早く辞職すべき。(H)

みんなSHOW横丁2024 IN神戸 で検索 (11月30日~12月1日) ●出店要項 HPもしくはQRコードから申し込みください。

